

- 7月15日 30周年特別委員会
①地域振興事例について
- 7月23日 厚生委員会
①「完成30周年記念」社員と家族親睦旅行について
- 7月24日 問屋町交通安全対策協議会
①夏の交通安全県民運動について
- 7月28日 完成30周年記念事業特別委員会 懇親部会
①パーティの内容について
- 7月30日 企画・事業委員会
①研修事業について
- 7月31日 30周年特別委員会 ニューネットワーク推進部会
①電子メール実験の継続方法について
②初心者のためのパソコン教室の補習について
③パソコン教室（利用応用コース）の実施について

- 8月4日 理事会
①30周年記念事業の概要について
②中堅幹部社員研修会開催について
③パソコン教室、電子メール、インターネット構築について
④団地内違法駐車取締りと、ドライバー再教育について
⑤福利厚生事業の予定について
- 8月5日～20日 景況調査
- 8月8日～10日 「完成30周年記念」社員と家族親睦旅行
- 8月11日 財務金融委員会
①運転資金転貸について
- 8月11・12日 日帰り人間ドック
- 8月13・21・22・26・29日 成人病予防検査
- 8月18日～20日 健康診断
- 8月18日～9月11日 初心者のためのパソコン教室（第4期）
- 8月19日 30周年特別委員会
①事業案の提案について
- 8月25日 第30回商社対抗野球大会 決勝戦



- 8月25日～31日 電子メール実験の継続調査
- 8月26日 完成30周年記念事業特別委員会 記念誌部会
①記念誌の構成について
- 8月29日 企画・事業委員会 正副委員長会
①中堅幹部社員研修会の細部について
- 9月3日 理事会
①西念交差点立体化について
②運転資金転貸と商工中金増資について
③景況調査結果報告
④福利厚生事業の結果と予定について

- ⑤30周年記念事業の詳細について
- 9月5日 景況調査の集計結果報告
- 9月11日 中堅幹部社員研修会（1回目）
- 9月12日 完成30周年記念事業特別委員会 記念誌部会
①記念誌の構成について
- 9月16日～10月28日 パソコン教室（利用応用コース）
- 9月17日 30周年特別委員会
①C Iについて
②活性化の事例紹介について
③組合のストックの評価について
- 9月18日～12月4日 きもの着付け教室
- 9月19日 情報物流委員会
①卸団地における広域ネットワーク化推進について（インターネット利用による団地間ネットワーク）
- 9月23日 第23回商社対抗ソフトボール大会



- 10月1日 完成30周年記念事業特別委員会
物故者法要・式典部会
①事業計画の詳細について
- " 完成30周年記念事業特別委員会 懇親部会
①パーティの詳細について
- 10月6日 完成30周年記念事業特別委員会 合同部会
①事業計画の骨子について
- 10月8日 理事会
①近代化研究会、米国視察報告
②北國銀行跡地の駐車場造成について
③福利厚生事業の結果と予定について
- 10月9日 中堅幹部社員研修会（2回目）
厚生委員会
①社員と家族 親睦旅行と第23回商社対抗ソフトボール大会の反省点について
- 10月15日 30周年特別委員会
①組合活性化についての提案の概要のまとめ
- 10月21日 短時間労働者雇用管理改善等事業推進委員会
①アンケート調査について
②視察研修について
- 10月27日 完成30周年記念万頭引換

金問屋センターニュース

1997. 12
No.69

協同組合 金沢問屋センター 金沢市問屋町2丁目61番地 ☎237-8585 ●発行者/宗廣満夫



使いやすいになった会館専用駐車場（北國銀行側より撮影）

歴史に学び、未来に向けて

完成30周年記念事業特別委員会
記念誌部会 部長 若林智雄

金沢の西、田畑の中に忽然と姿をあらわした問屋センター、8万坪の広大な土地と100社にのぼる企業が、全国卸商業団地第1号として、暗中摸索の中、行動と活力で完成以来30周年、この大きな節目にあたり、この歴史的記録と先達の精神を改めて学び、「限りなき発展」をテーマに記念誌は発刊されました。

今、経済は大変革の時代をむかえています。金融、株、円安、国債、消費者経済の変化による物流・商流の変化、世界市場に即連動する経済、特に流通の激変、価格破壊、規制緩和、異業種の参入、加えてマルチメディア・パソコン・インターネットの出現による時間差競争はメーカーの川上から、消費者直結の川下への流れを加速、問屋である川中は正に、「川中島の決戦、の時なんて言ってられません。

企業30年説がありますが、我々先達は、創生期には国・県・市の指導のもと、すばらしいパイオニア精神に燃えて、意気込と活気で、時代の発展・進展と共に、日本で一流の問屋団地として隆盛を築いてきました。

今、企業は現状維持思考の中で、先の見えない、改革の発想の転換にふみ込めない状況にあります。今一度、活性化の為の組合のあり方、硬直性の打破と全体的な活動のあり方、組合支援、情報発信基地としての役割、物流と情報インフラの基盤整備、それに伴う、我々組合員自身が、先達の歴史・思想に思いを馳せ、意識改革と自己啓発により、組織のあり方、参画の意義、組合の活性化を模索する時であります。

この記念誌が、過去の記録ではなく、30年の歴史に学び、次の未来を創造し、組合員一丸となって次の50周年に向かって前進する、金沢問屋センターの「限りなき発展の糧」となれば幸いです。

完成30周年記念式典

協同組合金沢問屋センター完成30周年記念式典は10月28日午後2時より金沢ニューグランドホテル5階銀扇において、谷本石川県知事、山出金沢市長、宮金沢商工会議所会頭はじめ多数の来賓ご列席のもと、組合員、関係者が約250名出席し挙行された。

式典では、物故組合員に対する黙とうに続き、宗廣理事長が「この30周年をひとつの節目とし、組合が、そして組合員の皆様が新しく生まれ変わり、未来を創り上げる為のスタートの時として、更なる飛躍を期するところであります」と式辞を述べた。

このあと、中小企業庁長官表彰が高桑健治副理事長に（富木昭光副理事長、金子哲夫参与は商団連創立30周年記念式典時に受賞）、伊藤淳蔵副理事長には中小企業事業団表彰が授与された。

引き続き勤続20年以上の32社140名の永年勤続優良従業員が表彰され、受賞者を代表して丸与商事株

の池田紀代美さんより謝辞が述べられた。

商工組合中央金庫黒沼理事より組合に感謝状が授与され、続いて来賓の中小企業庁井上課長、中小企業事業団野田理事、谷本知事、山出市長、宮会頭、商団連森屋副会長より祝辞をいただき、厳粛の内に閉式した。

午後3時からは4階金扇へ場所を移動し、パーティが開かれた。高桑副理事長の挨拶に続き、「30周年のあゆみ」と題されたパソコンによるプロジェクトの映写が行われた後、30周年特別委員会の富木昭光委員長より、委員会の中間報告が発表された。

素囃子に引き続き、安田中央会会長の発声の下に乾杯が行われ、祝宴となり、30周年という節目のときを迎えることが出来た喜びを皆で分かち合いながら、なごやかな雰囲気の中、宇野県議会副議長の万歳三唱でお開きとなった。



中小企業庁長官表彰受賞

協同組合金沢問屋センター
副理事長 **高桑 健治**

中小企業庁長官表彰受賞

協同組合金沢問屋センター
副理事長 **富木 昭光**

中小企業庁長官表彰受賞

協同組合金沢問屋センター
参与 **金子 哲夫**

中小企業事業団理事長表彰受賞

協同組合金沢問屋センター
副理事長 **伊藤 淳蔵**

協同組合 金沢問屋センター 30周年特別委員会 中間報告

30周年特別委員会
委員長 **富木 昭光**



只今は、協同組合金沢問屋センターの過去を映像でご覧いただきましたが、私より30周年特別委員会で検討中の未来について中間報告をさせていただきます。

昨年3月協同組合金沢問屋センターの30周年特別委員長を拝命し、21世紀を見据えての今後の問屋業の在り方を検討し、方向付けするように命じられ、光榮に思うと共に身の引き締まる思いであります。

現在、日本は大変革期を迎えております。物の無い時代はメーカー主導型でしたが物が有り余っている現在では、個性的な消費者心理によって市場が変化していく時代になっております。

また、流通構造の再編・価格破壊・規制緩和・情報化等の様々な変化が大変なスピードで起こりつつあります。我々はこれに向き合い挑戦して行かなければ生き残れない厳しい状況にあります。

特に我々問屋は、大きな自己改革を求められているのではないのでしょうか。業界の基本的な機能強化や事業範囲を広げた新しい業態の模索が迫られているのです。しかし、中小問屋にとって1社単独でこれを行うには資金・人脈・知恵が不足しており、変革の意識はあってもなかなかそれに向けた一歩が踏み出せない状況にあるのではないのでしょうか。

さて、わが協同組合金沢問屋センターは様々な業種約140社の問屋が参加した特異な組合ですが、各社はなかなか共通点を見い出せず活発な活動が行われているとは言い難いのが現状です。

我々の根本的共通点とは何でしょうか。それはこの時代を乗り切るために事業の自己変革を行い、社会における存在意義を確立し、豊かになることではないのでしょうか。この共通の目的を協同組合金沢問屋センターの組合としての存在意義として捕え直すならば、活動の大きな方向転換が必要です。これについては、現在30周年特別委員会で検討を重ねている最中です。

この方向転換とは、これまで互恵的な全体事業の

活動を中心に行ってきたものを組合員の企業変革のサポートを活動の中心に据え直すということです。これまで、共同事業の立ち上げを検討してきたこともありましたが、総論賛成、各論反対といった硬直性がありまして、なかなか事業化しませんでした。これを打破するためには全体事業活動のみならず、グループによる共同事業にも積極的に人・知恵・資金を組合として提供していくということです。そして成功事業を1つ、2つと増やして行って、やがては組合員企業全体を活性化していき様々なタイプの卸売り業態を作り出していくのです。

それでは、この転換を行うためには何が必要か。現在大きな3つの方針が出されています。

第一に、組合委員会を再編します。スリム化し少数精鋭によって運営して、その余った人的財産を事業サポートに集中させます。また、具体的な事業の立ち上げを検討する実行グループをいくつか編成します。このグループでは、基本的機能強化や事業範囲を広げた新しい業態を検討し、相互利益を見い出せる企業が集まり、実際の事業を立ち上げていきます。

第二に、この組合委員会や実行型グループまた個人事業をサポートする事務局の機能を強化していきます。情報や人のネットワーク構築・公的資金の導入を行いこれを提供できるようにしていきます。

第三に、これらの組合活動の変革を内外に総合的・効果的に発信するためにCI戦略を導入していきます。

以上が現在までの検討の概要ですが、これはあくまでも中間報告として抽象的な表現もありますが、今後30周年特別委員会の中で、国・中小企業事業団をはじめ石川県・金沢市のご指導を賜りながらさらに検討を重ね、ご期待にそうべく、活動して参ります。

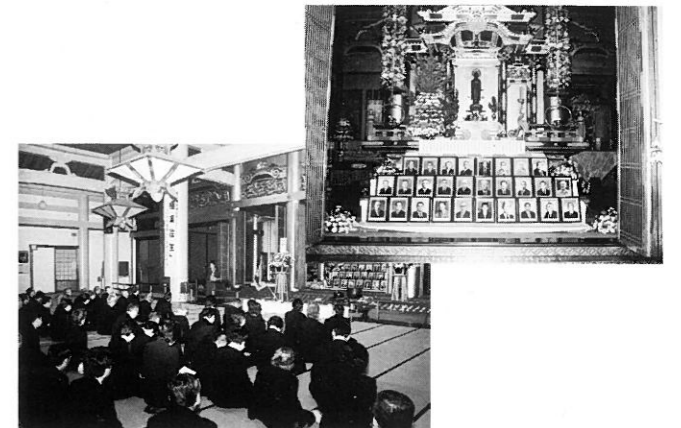
来春には最終報告を予定しておりますので、皆様方の更なるご協力・ご支援をお願い申し上げ、中間報告と致します。

物故組合員追悼法要

完成30周年行事の一環として、物故組合員の追悼法要が10月26日(日)午前10時より、金沢東別院において、遺族38名、各社代表30余名が出席してしめやかに営まれた。

本堂内陣の仏前には、物故者28名の遺影が飾られ、おごそかな読経の後、宗廣理事長より追悼のことが述べられ、遺族ならびに各参詣者の御焼香が行われた。

最後に遺族を代表して小川甚次郎理事よりお礼の挨拶があり、とどこおりなく終了した。



米国流通業視察報告

近代化研究会 ビジョン委員長
永井 外志明

近代化研究会は8月29日～9月7日の10日間、21名が参加して米国流通業視察を行いました。

最初に近代化研究会によるアメリカ視察を無事終える事が出来ました事を理事の皆様、並びに近代化研究会の皆様、ツアーに参加頂きました方々に厚く御礼申し上げます。

関西空港よりデトロイト経由で16時間後、ようやくニューヨークに到着しました。私は初めてのニューヨークで、少々緊張感でしたが、その夜はイーストリバーを見ながらのディナーで大変感激しました。

8月30日(土曜日)

ニューヨーク郊外のルーズベルトパワーセンターを視察、ホームデポやエキスポデザインセンターなどカテゴリーキラーを見ました。

ここで感じたことは、どの店も安売屋ではなく、500坪もある店にカラーコーディネートされた陳列、計算されたディスプレイと豊富な品種、いかにも洗練された専門店でした。そして、もしこれらのショップが日本に進出して来た時を考えると、今のうちに対策を考えておかなければならないと感じました。

ホームデポ▶



◀ウエストチェスター

次にウエストチェスターショッピングセンターへ行きました。ここはノードストローム、ニーマンマーカーカスと言ったデパートメントストアを核にフードコートと約100店舗の専門店が入っています。3階建に中庭が吹き抜けになった上に屋根はガラス張り、しかも内装は白を基調にしたインテリアで統一されて居るため、中は大変明るく気持ちが良いです。このショッピングセンターはファッション、ウェア、アクセサリ関係の有名専門店が多く入っています。

尚、わたしは前のパワーセンターよりも、こちらの方が気に入っています。私は仕事柄、靴屋さんに

とても興味をもちました。

ホテルは5番街の真ん中にあり、夜、出かけるのに大変便利でした。

8月31日(日曜日)

この日はマンハッタン地区の視察ですが、あいにくの日曜日でウォール街やバッテリーパークなどは休みで静かでしたが、その建物などは素晴らしい物でした。バッテリーとは砲台の意味でここには昔砦があり大砲が置いてあったそうです。しかし、今は最新の機能を持った都市にもなっています。

次にマルチメディアストアのヴァージンメガストアを見学してナイキタウンとヴァーンズ&ノーブルブックストアをまわりました。この2つのショップはコンセプトショップと呼べる店です。

ナイキタウンは博物館をおもわせる建物でナイキの新作を豊富に備えています。又ヴァーンズ&ノーブルは、図書館をおもわせる内装と陳列の方法で、テーブルと椅子にお客様を座らせて本を読んでもらい買ってもらう新しい売り方をしていました。

そして、ピア17というウォーターフロントのショッピングセンターとソーホー地区のダウントウンも見てまわりました。それからデトロイト経由でシカゴへ行きました。



▲バッテリーパーク



▲ピア17



◀ホールフーズ

シカゴでホールフーズストアを見学。自然食品を品揃えのコンセプトにして少々高いが良い物を高所得者を中心に販売しているそうです。それから

ガーニーミルズアウトレットへ行きました。

ファクトリーアウトレットとは生産工場より出る2等品を直売するショップです。アウトレットはプロパーの売り場から車で1時間以上離れた場所で販売をしなければいけません。ブランドとしては「オシコシ」「ギャップ」など、変わった店では「エース」「ノリタケ」など日本のメーカーも出ていました。

9月2日(火曜日)

シカゴからミネアポリスへ着いたのは12時30分ごろでした。まずバイヤリース(食品スーパー)。こちらはカスタマーサービスを最も大切に考えているショップです。カルナリー(ホームエコノミスト)の資格を持ち料理のメニューを教えたり、お客の苦情を聞いたりする人が居たり、買い物をした荷物をコンペアーで外まで運び車に乗せてくれるというサービスがあります。お店は奇麗で、価格は少々高めでした。

午後にはモールオブアメリカへ行きました。敷地面積31万5658平方メートル、店舗数520店。全米4位の規模を誇るショッピングセンターで中には4軒のデパートが入っています。あまりの大きさににながなんだかわかりません。中には遊園地もあります。

その後、ミネアポリスの街を歩きスカイウェイシステムの歩く歩道などを見ました。



▲バイヤリース

▼モールオブアメリカ



▼スカイウェイシステム



9月3日(水曜日)

ミネアポリス2日目。J&Bホールセラーへ行きました。こちらは肉の間屋で加工・保管、オリジナルブランドのプロダクト、卸売と幅広く商っていますが、我々の仕事とあまり変わりませんでした。

次にJ&Jホール・セラーへ行きました。こち

らは小人数で営業している野菜や果物等の農産物を扱う会社です。以前はブローカーをしていたのですが、今はホールセラーになったと話してくれました。



▲J&B



◀J&J

9月4日(木曜日)

いよいよロサンゼルスです。この町は、ロス・エンジェルズと書きます。天使のいない街という意味で、なんとも危なそうな町です。

まずオンタリオミルズ・ファクトリーアウトレットへ行きました。すばらしくきれいなモールでした。中のお店100軒以上あったかと思えます。1店舗の広さは50坪から100坪くらいです。

しかし、スニーカー、クツなどは30~50%引きで売られていました。果たして我々の住む北陸にもアウトレットのショップが進出して来るのでしょうか。

次に、ウォルマート・エコロジストアを視察。環境保護をテーマにソーラーシステムによる照明、電気自動車用バッテリーの装置などがあります。

このたびの視察により、多くの事を学びました。そして、共に行った方々とこれからは真剣に今後の卸売業と問屋センターについて話し合えるような気がします。



オンタリオミルズ▶



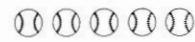
◀ウォルマート

「完成30周年記念」第10回ゴルフ大会

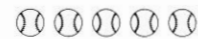
11月3日、片山津ゴルフ倶楽部山代山中ゴルフ場において、「完成30周年記念」第10回ゴルフ大会が開催された。

			G	H	N
優勝	湊谷 浩	(株)丸菱	94	24	70
準優勝	篠原伸次郎	山和(株)	89	18	71
第3位	辰川 伸一	北陸通信工業(株)	87	15.6	71.4
第4位	富木 誠一	富木医療器(株)	98	26.4	71.6
第5位	茨木 喜幸	川上産業(株)	96	24	72
第7位	北口 紀之	(株)マツモト	94	21.6	72.4
第10位	前垣内要介	(株)前垣	84	10.8	73.2
第15位	高桑 幸一	(株)キョー・エイ	80	6	74
第20位	石川 立夫	(株)キョー・エイ	88	13.2	74.8
第25位	大西 憲治	大 宗 (株)	89	13.2	75.8
第30位	朝井 正範	富木医療器(株)	92	15.6	76.4
第35位	堀江 一雄	石川ゴム製品(株)	100	22.8	77.2
第40位	山本 憲治	石川立山サッシ販売(株)	99	20.4	78.6
第45位	長瀬 祐二	富木医療器(株)	105	25.2	79.8
第50位	藤田 涉	北陸通信工業(株)	116	36	80
第55位	吉河 智之	川上産業(株)	107	26.4	80.6
第60位	徳田 好彦	多 田 与 (株)	118	34.8	83.2
第65位	荒木 秀一	石川ゴム製品(株)	121	36	85
7-ヒール賞	市野 良作	(株)アイネックス	135	36	99
ベストスコア賞	川崎 晃	川 崎 (株)	77		

- ニアピン賞 (OUTスタート組)
 - 八田 隆年 丸与商事(株) 4番
 - 紙谷 邦蔵 (株)紙谷物産 7番
 - 吉田 昌喜 川上産業(株) 12番
 - 沢田 勇一 石川ゴム製品(株) 16番
- ニアピン賞 (INスタート組)
 - 前川 英樹 丸与商事(株) 4番
 - 松村 克雄 尚和印刷(株) 7番
 - 英 浩三 川上産業(株) 12番
 - 徳田 好彦 多 田 与 (株) 16番
- ドラコン賞 (OUTスタート組)
 - 大西 憲治 大 宗 (株) 9番
 - 川崎 謙介 川 崎 (株) 18番
- ドラコン賞 (INスタート組)
 - 大澤 昭生 (株)丸菱 9番
 - 南 俊春 (株)丸菱 18番
- 完成30周年記念特別賞
 - 吉河 智之 川上産業(株)
 - 前垣内要介 (株)前垣
 - 中田 文夫 ナカダ(株)
 - 山本 憲治 石川立山サッシ販売(株)
 - 秋本 光雄 富木医療器(株)
 - 辰川 伸一 北陸通信工業(株)
 - 桜田 功 丸与商事(株)



第30回 商社対抗野球大会



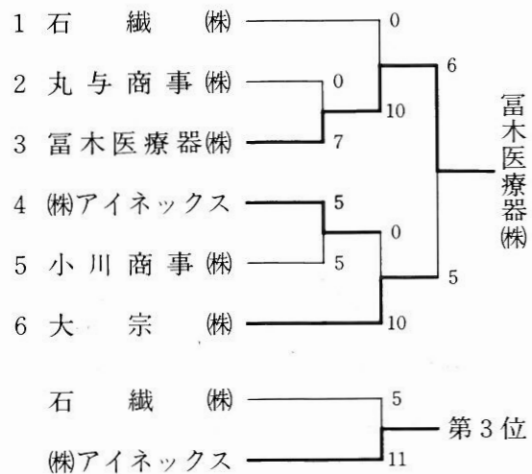
5月7日から6チームが参加して行ってきた第30回商社対抗野球大会は、8月25日の決勝戦で富木医療器(株)が大宗(株)を破り、3年連続4回目の優勝を遂げた。

チーム	1	2	3	4	5	6	7	計
大 宗	0	0	1	0	2	1	1	5
富木医療器	2	2	0	2	0	0	X	6

※バッテリー 大 宗 川村-西田、大森
富木医療器 林-池多

優勝 富木医療器(株) 3年連続4回目
 準優勝 大 宗 (株)
 第三位 (株)アイネックス

最優秀選手賞 林 敏 弘 富木医療器(株)
 敢闘賞 川村 茂行 大 宗 (株)
 打撃賞 吉川 康成 富木医療器(株)

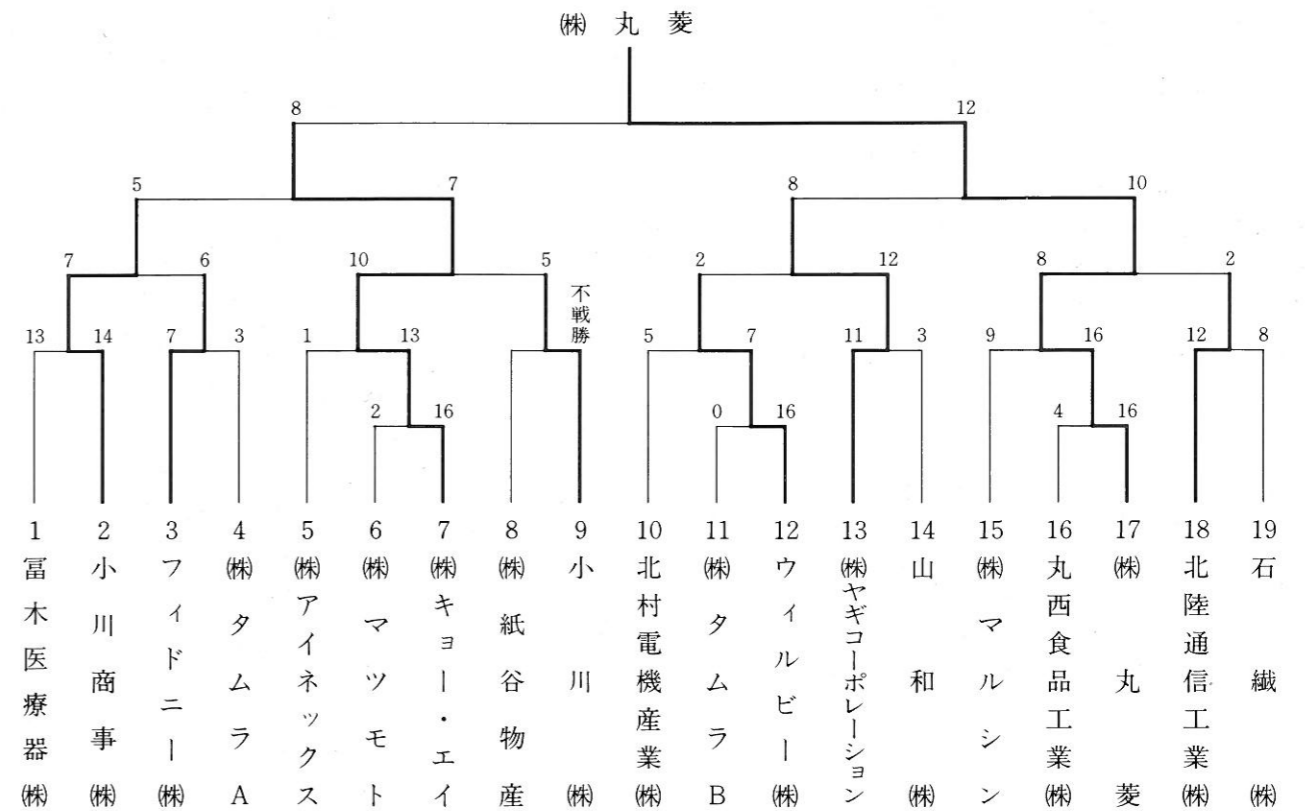


第23回 商社対抗ソフトボール大会

第23回商社対抗ソフトボール大会は9月23日(火)、19チームが参加し、金沢市営専光寺ソフトボール場で行われた。
 決勝戦では、(株)丸菱が(株)キョー・エイを12対8でくだし、優勝を果たした。

優勝 (株)丸菱
 準優勝 (株)キョー・エイ
 第三位 小川商事(株)
 " (株)ヤギコーポレーション

最高殊勲選手賞 荒川良和 (株)丸菱
 敢闘賞 田中のぶよ (株)キョー・エイ
 打撃賞 木田文彦 (株)丸菱



事務局だより

- 7月1日 完成30周年記念事業特別委員会 物故者法要・式典部会
- 7月2日 完成30周年記念事業特別委員会 記念誌部会
- 7月4日 理事会

- 7月7日 30周年特別委員会 ニューネットワーク推進部会
- 7月7日~8月4日 初心者のためのパソコン教室(第3期)